

緑 GO GREEN でいこう

地球ひとつで生きる



緑の党神奈川も取組んでいる横浜のカジノの是非を決める住民投票の直接請求は9月に延期



6/7投開票の沖縄県議選で緑の党サポーターの仲村みおさん(社民党公認)が選挙区トップ当選



荒木龍昇福岡市議(緑の党)が「石木ダム・強制収用を許さない福岡の会」の街頭行動に参加

スウェーデン緑の党

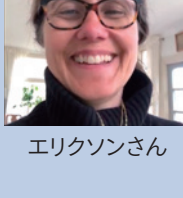
政府与党が語る コロナ対策、方針と課題

スウェーデン政府の新型コロナ対策は、データの透明性、手厚い補償とソフト・ロックダウンが支持されている一方、死者数の多いことが論議を呼んでいます。高度な福祉・環境大国は何をめざすか。難しい時代の選択について、ウェブインタビューを行いました。

会津素子
運営委員・成田市議



尾形慶子
共同代表・国際部長



尾形慶子
共同代表・国際部長



Webインタビューの様子



ジャーニーン・アルム・エリクソンさん

スウェーデン緑の党の国会議員団代表、外務委員会メンバー、ジェンダー平等政策担当スポークスパーソン

政府に求められる透明性と信頼性

会津… 新型コロナ対策において、スウェーデン政府がもっとも大切にしていることは？

— 専門家の勧めに従うことです。公衆衛生庁の疫学責任者テグネル氏は、エボラ出血熱の著名な研究者です。少しでも症状のある人には「ステイホーム」を要請する一方、現場では治療可能な患者を優先します。持続可能な医療現場を確保しつつ、もっとも弱い人たちの対応を強化する方針です。

尾形… 国民は、専門家の決める政策を受け入れていきますか？

— はい。コロナ禍を政争の種にしないということは、野党も基本的に一致しています。国民全体で連帯して立ち向かうとしています。また、専門家が毎日、記者会見を開き、あらゆる質問に答えます。高い透明性によって、国民は専門家を信頼しています。

会津… 死者数3698人(5月19日現在)が周辺国に比べると多いことについて、どう思われますか？

— 高齢者の感染を食い止めることができていません。しかし、方針を変えるべき科学的根拠が出ない限り、今のところ街を完全に封鎖することはしません。経済的にも精神的にも大きな負担を強いるからです。

子ども記者が大臣に質問

尾形… 日本政府の生活補償は足りないと国民の不満は大きいですが(真水19兆円＝1人当たり1800ドル)。スウェーデンは元々社会保障が充実していますが、政府のコロナ対策の規模は？

— 1人当たり2500ドルです。失業を増やさないよう企業への休業補償。それでも失業したら失業保険に追加補償。文化・イベント分野への支援。医療や社会インフラを守る労働者には手当を増やし、自治体に対する財政支援も増やしています。日本に比べると財政赤字が少ないので、こういう時に財政出動することが出来ます。

会津… 15歳以下の子どもは通常通り学校に通っていますか？

— はい。子どもたちは感染拡大者ではないという科学的データがあるから。高校生以上にはオンライン授業を保証。子ども達にとって学ぶことは重要です。

尾形… 働く親にとっても死活問題？

— はい。たとえば医療スタッフの子どもが学

校に行けないと、医療現場が持ちません。ただし、家族に少しでも症状がでたら休んでもらいます。病欠手当が1日目から出るので安心です。会津… 子ども向けに会見を行なっているそうですね？

— はい。ニュース番組で緑の党のジェンダー平等大臣オーサー・リングハゲンが答えます。

コロナと気候危機に立ち向かう

尾形… 日本の食料自給率は37%という低さです。貿易が止まると食料不足が危惧されます。スウェーデンでは？

— 日本ほどではありませんが、スウェーデンも穀物・飼料を輸入に頼っています。他には移民の労働力が足りなくなる問題があります。

会津… 気候危機とコロナ危機の関係について、緑の党グリーンズジャパンでは、どちら人も人類による環境破壊が原因であるとして、さまざまな運動を行っています。

— グリーンズジャパンが気候危機に力を入れていることは、とてもうれしいです。たとえコロナ危機が解決しても、気候危機は変わりません。世界中の人々が協力して取り組みをしなければなりません。

日本の緑の党との交流は楽しかったです。これからも、繋がっていきましょう！

インタビューを終えて

コロナ対策は何か正しいのか分からない、むしろかえりを感じました。しかし、情報を誠実に公開する当局と、手厚い生活補償をする政府を、国民が信頼している事実は、日本の場合と決定的に異なり驚きました。子ども政策・気候変動分野など、緑の党の政権での働きを誇らしく思いました。(尾形・会津)

スウェーデン緑の党について

社会民主労働党との連立政権を組み、5人が入閣。環境気候大臣兼副首相、財務副大臣、開発協力大臣、ジェンダー平等大臣、文化民主主義大臣をそれぞれ務める。

スウェーデンを世界で最初の化石燃料に依存しない福祉国家にすることを宣言している。



全国各地でコロナウィルス対応に励む、緑の党会員・サポーター議員 その活動の一部をご紹介します



香川 高松市議 植田まき
高松市議 太田あゆみ

4月23日、新型コロナウイルス感染症に関する要望書を市長(代理:副市長)に提出しました。



千葉 成田市議 会津素子
鎌ヶ谷市議 佐藤剛
白井市議 小田川あつ子

みどり千葉地方自治ネットワークの議員・市民9名で、4月から5月にかけてweb会議を重ね、国と県に要望書を提出しました。



東京 小金井市議 坂井えつ子
立川市議 山本ようすけ

4月18・19日に全国の有志が集まって開かれた「いのちとくらしを守る なんでも相談会」。坂井と山本も電話で相談に応じました。



兵庫 尼崎市議 山崎けんいち
兵庫県議 丸尾まき

5月から、コロナウィルスに関する相談先を掲載したニュースを作成し、駅や各戸に配布しています。



エコロジカルな
知恵



社会的
公正・正義



参加
民主主義



非暴力・
平和



持続
可能性



多様性の
尊重

緑の党 グリーンズジャパン
http://greens.gr.jp
地球ひとつで生きる

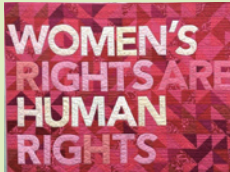
世界のみどり

緑の党は世界の100以上の国や地域で活動し、グローバル・グリーンズというネットワークをつくっています。

4/10 — 欧州緑の党、アジア太平洋緑の党、アフリカ緑の党が新型コロナウイルス感染症について声明を発表



5/9 — 緑の党グリーンズジャパンでアジア太平洋緑の党のジェンダー平等政策を日本語に翻訳



5/13 — 「コロナ禍からの再生 より良い明日を作るために」～欧州緑の党が各国グリーンズのビジョンとプロジェクトへのリンクを発表



～古いシステムの短所と障害を、世界規模で目の当たりにしてきた経験から学び、より良いものを再構築しなければなりません。誰も取り残さない、より持続可能で公正なシステムへ経済を移行することが必要です。今まで以上により良い明日を築くことを要求しなければなりません。～

5/29 — 韓国緑の党声明「中国政府は香港国家保安法を直ちに廃棄せよ」を発表



GO! ヤンググリーンズ!

ヤンググリーンズは若者主体で緑の活動を取り組んでいくための組織で、世界各国で活動しています。日本でも発足に向けた準備や勉強会・交流会などが始まっています。4月25日にはヤンググリーンズ主催で、グローバル気候マーチを積極的に担った益子実香さんをお招きしウェブセミナーを行いました。



益子実香さん
(FFF那須/仙台)



野中康生さん
(ヤンググリーンズ)

4月～7月の自治体選挙

4/12	広島県三次市議選	とくおか真紀	新	非	支援	当選
4/19	愛知県碧南市議選	つじ正三	前	会	公認	残念
6/07	沖縄県議選	なかむらみお	前	サ	推薦	当選
6/18~7/5	東京都知事選	宇都宮けんじ	新	非	支援	

新:新人 前:前職 / 会:会員 サ:サポーター 非:非会員



<http://greens.gr.jp>

E-Mail greens@greens.gr.jp

〒165-0026

東京都中野区新井2-7-10サンファスト301

TEL 03-5364-9010 FAX 03-3389-0636

会員・サポーター募集しています

カンパにご協力をお願いします

城南信用金庫 高円寺支店(店番号036) 普通預金
口座番号:340392 名称:緑の党グリーンズジャパン

郵便口座 ゆうちょ銀行

口座番号:00100-9-262967 名称:緑の党

他金融機関からのお振り込みの場合 当座預金

店名:〇一九(ゼロイチキュウ) 口座番号:262967

今こそ知りたい! ベーシックインカムとは?

注目集まる未来の制度

ベーシックインカム(BI)は、医療・介護・教育などの公共サービスとは別に、最低限の生活を保障する現金を、政府がすべての居住者に一律に給付する制度です。2017年から2年間にわたってフィンランドで行われたBI導入実験では、受給者の満足度が高いという結果でした。コロナ感染拡大による深刻な収入減や失業が増加する中で、国内外であらためてBIに注目が集まっています。

今回の「10万円の特別給付金」も、一時的なものとはいえ、BIと共通する利点があります。「全ての人に無条件・一律」であるため、支給対象者を絞る事務やコストを簡素化でき、需給の有無による分断を産まないという点です。

ベーシックインカムの財源は?

一方、今回の特別給付は国債で賄われますが、BIの持続のためにはその財源が最大の議論となります。

まず、BIによって既存の社会保障の一部は整理可能なので、既存支出分の振替で賄える部分があります。また、税制の再分配機能を強化することで財源全体を賄えるとする考えもあります(<http://bijp.net/studybi/article/21>)。NL31号でも紹介したように、気候変動対策としての炭素税の導入と、その税収をBIに充てる仕組みも提案されています。さらには、「税を財源とすべきではなく、国債の日銀引き受けで対応すべき」との「反緊縮派」の主張もあり、私たちの仲間の中にもこれを支持する声があります。

いずれにせよ、今回の特別給付の経験は、その議論の活性化にもつながるでしょう。

コロナ後の「グリーン復興」

給付額が適切に設定されれば、BIは労働意欲をそぐことなく、かつブラック労働を選択せざるを得ない状況の改善も期待できます。奨学金や

育児手当など、私たちの社会には労働と切り離された社会保障がすでに組み込まれており、BIはそうした面を強化して「生きていることそのものへの給付」としての役割を持ちます。

グローバル経済が拡大した現代、感染症パンデミックは今後も繰り返すでしょう。BIによってどの地域でも一定水準の生活が可能であれば、感染リスクが高い都市への集中を回避し、農業・林業など、採算性よりも環境保全に貢献する分野の労働も成立します。

また、遠くない将来、AIやロボットの導入によって従来の労働のあり方の変化も余儀なくされるでしょう。だからこそ経済成長・生産至上主義から脱し、労働や貨幣の価値を問い直し、社会や経済を再構築することが必要です。BIは、その中で重要なテーマとなるでしょう。

ポストコロナの
新しい経済・社会を
提案します。

運営委員会より 4～6月に発表した声明・談話

- 4/2 政府の温室効果ガス削減目標の据え置きのままの提出に強く抗議します!— COP26までに数値目標を引き上げて再提出すべき—
- 4/8 新型コロナ感染症拡大への「緊急事態宣言」— 人権・生活保障・社会連帯の重要性を訴えます
- 5/3 日本国憲法施行から73年— 気候危機とコロナ危機の中で、憲法の理念の再確立を
- 5/8 原子力発電からの脱却を!新型コロナウィルス感染症によるリスク回避のため速やかな運転停止を求めます
- 5/15 検察庁法「改正」の撤回を強く求めます— 法の支配と民主主義の危機—
- 6/5 天安門、香港、そして米国— 人々の人権と民主主義を守れ

オンライン 連続セミナー

緑の党・ストップ! 気候危機キャンペーン

気候危機とコロナ危機 新しいシステムを求めて

問題意識の共有と活発な議論で
未来への希望をともに作りあげましょう。

参加費無料

特別セミナーは
応援チケットにご協力ください

事前申込み制 ウェビナー:各回90分

参加申し込み ▶ <http://greens.gr.jp/kikokiki/28324/>

第1回 6/13 ㊦ 14:00～

新型コロナ災禍から我々が学ぶべきこと

五箇公一さん

国立環境研究所、生物・生態系環境研究センター室長



第2回 6/21 ㊦ 14:00～

スウェーデン政府与党が語る、コロナ対策の方針と課題

ジャーニン・アルム・エリクソンさん

緑の党の国会議員団代表 インタビュー録画を上映



第3回 6/28 ㊦ 14:00～

ポスト資本主義とグリーンニューディール

斎藤幸平さん

大阪市立大学准教授



第4回 7/11 ㊦ 14:00～

コロナ対策で露呈した雇用・生活保障の問題点

藤田孝典さん

生存のためのコロナ対策ネットワーク共同代表



第5回 7/25 ㊦ 16:00～

公正な税制とグリーンリカバリー

岸本聡子さん

オランダ「トランスナショナル研究所」所属



特別セミナー

8/1 ㊦ 14:00～

パリ協定の立役者に聞く

気候危機との闘い

～コロナ危機から学ぶ教訓と日本への提言～

クリスティアナ・フィゲールスさん

パリ協定を成立に導いた元国連気候変動枠組条約事務局長



インタビュー録画を上映

5G から健康とプライバシーを守る会 発足

新型コロナウイルス感染拡大の水面下では5G(第5世代移動通信システム)対応スマホが売り出され、5Gが政府やIT企業によって進められています。

世界では多くの科学者たちが生命に対する5Gの危険性を警告し、欧米では5Gをストップした地域が数多く報告されています。5Gによる強く大量の電磁波が電磁波障害者のパンデミックを起こすかもしれないとの情報もあります。私たちは、

- 1.地球上の生命が健やかに成長できる環境を保全すること
 - 2.人間が自由と尊厳と幸福の内に生きることができる社会を実現すること
- を目的に活動します。緑の党の総会決議を発端にスタートしました。広く党外の市民・議員にも参加を呼びかけ、活動していきます。みなさんのご参加をお待ちしています。詳細はフェイスブックページをご覧ください。

▶ <https://www.facebook.com/stop5g2020/> 田中正治(千葉)